



jcp-osakachuo 発行：中央区日本共産党後援会
 大阪市中央区玉造 1-21-3
 TEL 06-6762-6671 fax 06-6763-2716
<https://www.jcp-osakachuo.org/>
 mail: jcpnama1@agate.plala.or.jp



聞かせてくださいあなたの声を 区民アンケートにご協力ください。

今寄せられている意見は、「地域で改善してほしいことは？」の問いに対して、「公園の環境整備をしてほしい」「バスの本数を増やして」「道路の凸凹をなくして」「歩道と二輪車をきっちり区別して」「地下鉄森ノ宮駅②番出口にエレベーター設置を」などが、また大幅な物価高には、「できるだけ始末して物を買わないようにしている」「消費税を何とかしてほしい」「食料品の自給率アップを」「給料のアップを」など、他にもたくさん意見が寄せられています。



《オンラインでアンケートに答えていただける方へ》

●PC環境の方は、日本共産党大阪中央地区委員会のホームページからリンクしています。**検索** 大阪中央地区委員会

<https://www.jcp-osakachuo.org>

●スマホの方は、右のQRコードを読み取って入室してください。



住みよい安心・安全な中央区の街づくりを！

中央区全世帯への配布

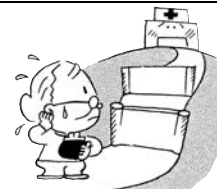
大阪中央地区が作成した区民アンケートが、毎日返送されてきています。現在、郵送やファックスで50通、ネットでも51通のアンケートが寄せられています（10月5日現在）。ただいまスマイル読者の皆さんと中央区内の全世帯への配布を行っておりますので、ぜひ皆さんのご意見をアンケートで寄せていただきますよう、よろしくお願いいたします。

またカジノについては「反対」の方が多いですが、「バクチで大阪経済は良くならない」「将来的に大阪に経済効果をもたらさず、赤字を作る政策」などの意見が寄せられています。

新型コロナウイルスに関しては、「感染した時、すぐに病院や保健所にアクセスできるか心配」「保健所を増やしてほしい」などの要望がありました。

寄せられたご意見につきましては、後日集計し、住みよい安心・安全な中央区の街づくりに生かしていきます。

「交通権」を確保するのは 大阪市の責務です



黒字の一部を使って市バスの増便とともに、可動式ホーム柵設置など、利用者の利便性を図れ

大阪メトロが来年4月1日から全路線で一律10円値上げ計画

大阪メトロの株式は大阪市が100%保有。大阪市の責任が問われる

都市部の鉄道駅で可動式ホーム柵やエレベーターなどを整備するための費用を、国への届け出だけで運賃に上乗せできるというものです。（鉄道駅バリアフリー料金制度）

年間約57億円の増収を見込む

大阪メトロは1回の乗車につき10円値上げし、通勤定期は1ヵ月で380円、6ヵ月で2050〜2060円の値上げに（通学定期は対象外）。

市営地下鉄の民営化議論の中で、大阪メトロの資金計画には可動式ホーム柵を設置する費用が盛り込まれておらず、バリアフリー料金制度は受益者負担の考え方に立って利用者に負担を求めるものです。

視覚障害者がホームから転落し、尊い命を失うケースをみてもバリアフリーは福祉であり、公的責任を持つべき。また、70歳以上の大阪市民に交付される敬老パスについては、値上げ分を市が負担しない場合、現行1乗車当たり50円から60円になるとの考えを示しました。

大阪メトロは純資産5300億円の超優良企業であり、運賃値上げに反対の声を！



カジノはいらん！

「カジノに反対する大阪連絡会」は9月28日、カジノ誘致計画を認可しないよう求める署名79,615筆（第1次分）を岸田首相と斉藤国土交通大臣あてに提出しました。



署名にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

「カジノの是非は府民が決める住民投票を求める会」は9月30日、東京大行動を

引き続き署名を拡げ、民意を無視したカジノ誘致を撤回させましょう。

繰り広げ、国会前座り込み集会、融資銀行行動、議員・国交省要請、院内集会、銀座デモなどをおこない、中央区からも4人が参加しました。



署名79,615筆を岸田首相と斉藤国土交通大臣あてに提出

私の作品№87 水彩画



作者 栗賀 美智子さん
(玉造在住)

特に趣味がなかったのですが、ふとしたきっかけで 60 過ぎから始めた水墨画です。



囲碁・将棋カフェ
10月19日(水)
11月16日(水)
14時～16時

ひろしの生活相談



中央区在住の息子さん(62歳)からの相談です。うえに生協診療所ケアプランセンターの介護専門支援専門員との同席で相談をおこないました。両親は離婚しているが息子さんと3人で暮らしている。

父親(85歳)・母親(88歳)、年金2人で1ヶ月12万円弱、家賃8.5万円。片親が病気で今は息子さんが自分が働きながら世話しているが限界。

両親の生活保護併用と入居施設の相談

生活保護の中身を詳しく説明し、息子さんの希望は両親と一緒に施設に入居してほしいとのことで、両親の意思を確認した上でうえに生協診療所さんに施設を探してもらうことになりました。

日本共産党大阪中央地区委員会
生活相談所長 丸岡ひろし

《お薦め本》

「ヨノナカを変える5つのステップ」

マンガでわかるコミュニティ・オーガナイズング

単行本- 鎌田 華乃子(著), 沢音 千尋著, イラスト) 大月出版 1760円

コミュニティ・オーガナイズングとは、人々が力を合わせて大きな力を生み出し、社会課題を解決することであり、その方法論をいう。実際、日本でも、コミュニティ・オーガナイズングによって行動を起こす人たちが出てきた。日本で育った私たちには、社会的アクションの方法論や、それを学ぶ機会が不足していることの気づきが満載。



法律相談

日にち 10月19日(水)
11月16日(水)
じかん 18時30分

場所 日本共産党
大阪中央地区委員会
※相談ご希望の方は、
事前にごを
お願いします
☎(06) 6762-1191
担当 丸岡ひろし

かがやけ憲法!



つぶやき

株式会社の認可保育所の実態を

スクープー人件費横流し「しんぶん赤旗」が告発 9/26 付

私は、長らく「しんぶん赤旗」日刊紙を購読しています。私にとって「赤旗」は、複雑な世相の中、大事なことを見失わないための貴重な情報源です。

9月26日付の1面に、東京文京区の共産党区議団の調査で分かった株式会社認可保育所の実態をスクープ。要約すると、国や自治体からの運営費が、本来なら職員の人件費に充てなければいけないものを、法人経費として保育園から相当額を吸い上げて、保育以外の事業に流用したり、会社役員は高収入(数千万円〜1億数千円)を得る一方、保育園の職員は常勤ですら年収200万円台の低賃金で働かされている実態を告発した記事です。

社会福祉法人の理事長をしている私、ほぼ無報酬です。だって、乏しい運営費の中から園の持ち出しで職員を加配してこどもの命を守り、何とか職員の待遇を改善しようと苦闘の日々、理事長の取り分なんて出ませんよ。

2000年に解禁された株式会社参入。国の責任は重大です。国は、運営費を引き上げ、1948年から変わっていない最低基準の改定を急ぐべきです。



街路樹や公園の樹木、なんで切るの?



撤去予告の「お知らせ」

街路樹や公園の樹木に伐採の張り紙をよく見かけるようになりました。

大阪市は、昭和39年の「緑化百年宣言」を契機として、公園樹や街路樹をはじめとした緑の量的拡充に重点をおき、市民・事業者・行政が一丸となって緑化に取り組んできました。約60年を超えて、街路樹は、倒木、電線、根が張り

すぎて歩道がもりあがるなど歩行が危険なため計画的に植え替えを行っています。

ただ大阪城などの公園の樹木は再開発のために切られるのは疑問を感じます。



統一地方選挙勝利をめざす
日本共産党

躍進のつどい

記念講演
小池晃

統一地方選挙の
予定候補者が
全員集合!

その他
文化行事
など

10/23(日)
14:00~16:00
会場: 扇町公園
JR 扇町線 天満駅・地下鉄堺筋線 扇町駅 下車
Youtube ライブ配信
<https://youtu.be/7Y2rcf2Dk>